



会報

WEEKLY REPORT

2024-25 R.I.会長

ステファニー A. アーチック

第2500地区第6分区帯広北ロータリークラブ

会長/村上道隆

副会長/石割昭浩

幹事/中島慎也

[四つのテスト]1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第3135回 例会報告

2024.10.4

●例会日/金曜日 (12:30~13:30)
●例会場/ホテル日航ノースランド帯広
●事務局/帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F
TEL 0155-25-7347

- 点鐘 村上 道隆 会長
- 開会宣言 曾我 浩昌 SAA
- 国歌斉唱
- ロータリーソング (四つのテスト)
- ゲスト紹介 村上 道隆 会長
米山記念奨学生

- フランシスコ、エルトン アマデウス 様
- 10月誕生祝い 高田 義久 親睦家族委員長
- 山本 淳 会員 S27.10.18 阿部 直之 会員 (恵 様) 10.19
- 松原 光一 会員 S35.10.22 合田 賢二 会員 (璃智子様) 10.24
- 近間 政美 会員 S39.10.4 高橋 学 会員 (智 保様) 10.24
- 前川 学 会員 S45.10.19 川崎 博史 会員 (直 美様) 10.29
- 火ノ川好信 会員 S48.10.17 来海 有起 会員 (幸 子様) 10.30
- 及川 悟 会員 (リ カ様) 10.30

- 還暦のお祝い 近間 政美 会員 S39.10.4
- バースデーソング
- 乾杯 柴田 隆視 会員
- 会食
- 会長挨拶 村上 道隆 会長



皆さんこんにちは。早いもので4か月目に突入しました。

3ヶ月過ぎましたが、何か結果が出たものがあるかと言われれば、まだ何にも出ていないです。まず皆さん一人でも多く新入会員を増やしましょう。皆さん全員が会員増強委員です。

先月27日の夜間移動例会は日中の例会参加が難しい会員の方も参加いただき、有意義な時間を過ごさせていただきました。退会者を出さないためにも、こういう機会に親睦を深めていきましょう。私は三次会まで行き、最後は松原会員のロータリーあるあるを熱心にご指導いただきました。おかげで何年かぶりの二日酔いを味わいまして、翌日のゴルフ同好会ではスコアは散々でしたが、他の方も2日酔いのせいかなぜか優勝することができましたので本日ニコニコさせていただきました。

皆さん昨日の勝毎を読まれましたか。第2750地区の宮崎陽市郎直前ガバナーが、3週間かけて根室市の納沙布岬から長崎県まで2800キロを自転車で走破するチャレンジを行っていて、2日に帯広に入り、3日の朝8時にホテルグランテラス前を日高に向かって出発したと

いう記事です。前々回の例会時にRIからポリオ撲滅への少なくとも1,500\$のクラブ寄付の要請がありましたと紹介しました。10月24日は世界ポリオデーです。北クラブでは特にそれに向けた催しは計画していませんが、1500ドルのクラブ寄付は実現させたいのと、また12日からの地区大会のゴルフ大会はこのポリオ撲滅協賛の記念大会で、当クラブから8名が参加します。たくさん罰金を払ってポリオ撲滅に寄与してきます。

またこの勝毎の記事にはもう一つ意味があって、7月12日に市内5クラブの会長幹事会で勝毎の社長と懇談した際に、ロータリーの公共イメージ向上のための協力依頼をしてきました。林社長も帯広クラブの会員ということもあり、記載記事の少ないときの掲載されることが多いロータリーの記事が、タイムリーにその日の朝8時のことをその日の夕方にA4の3/4の大きさで載りました。自転車チャレンジの趣旨も詳しく紹介しており、勝毎さんがロータリーのイメージ向上のために動いていただいたと思っています。また昨年は、11月に掲載されたロータリークラブ、ライオンズクラブの役員紹介が、新年度早々に掲載されるなど、勝毎さんのご協力に負けないよう、当クラブも公共イメージの向上に今後努めていきたいと思ひます。

来週12日・13日と帯広で地区大会が開催されます。詳しい案内は幹事から案内があります。2018~19年度細川ガバナー以来の帯広開催になります。北クラブは幹事クラブではありませんが、ロータリアンらしく6分区以外のロータリアンを心からお迎えしたいと思います。

■会務報告 中島 慎也 幹事



帯広北ロータリークラブ関係分の報告をいたします。RI2500地区大会開催のご案内で来週10月13日の10時からが本会議でございますので9時30分集合とさせていただきます。出席の際に男性会員は緑のネクタイの着用のご協力、女性会員には先日お配りしたブローチの着用をお願いいたします。

次に来週10月8日既に皆さんに出欠確認させていただきましたが、交通災害撲滅の街頭啓発旗振り運動を行います。14時50分によつ葉アリーナの駐車場南側の駐車場を使用してくださいとのことですので、国道寄りの駐車場に止めていただいて、そこを集合場所とさせ



ていただきます。

北海道立帯広美術館から「帯広美術館コレクション選」と言うことで11月1日から行われている優待券が届いています。欲しい方は私の方の申し出てください。あと米山記念奨学金2023年度の決算報告も来ています。これもご覧になりたい方は私の方の申し出てください。

■委員会報告 曾我 浩昌 SAA

私の方からご報告させていただきますが、現在の席次はくじ引きで決めさせていただいておりますが、次回より趣向を変えまして委員会の方で席を決めさせていただきますと思います。次回からはテーブルにお名前の札を用意しますのでご協力をお願いいたします。

■ニコニコボックスの発表 中島 慎也 幹事

- 高田 義久 会員 工藤 貴樹 会員
- 中村 孝志 会員 田所 亨 会員
- 近間 政美 会員 長谷川道正 会員
- 村上 道隆 会長 石岡 幸雄 会員

■プログラム 米山記念奨学委員会

米山記念奨学生



フランシスコ エルトン アマデウス 様
「自己紹介と日本での学生生活」(内容

①私自身について、②私の国、③私の故郷、④モザンビークの魅力、⑤モザンビークについて、⑥私が日本に来た理由と私の学業生活、⑦日本での楽しいひととき)

皆さんこんにちは、私の国について理解をいただきありがとうございます。この発表を楽しんでいただけたら嬉しいです。日本語の間違ひがありましたら予めお詫び申し上げます。私はまだ日本語勉強中ですが皆さんにわかりやすく話せるようこれから頑張ります。

本日の発表の内容です、私と私の国について簡単に説明します。その後、私の研究について簡単に説明します。最後に日本での生活の写真をいくつか紹介します。

私の名前はエルトン アマデウス フランシスコです。アマデウスなのでアマと読んでください。私はアフリカ南部に位置するモザンビーク出身です。小さい私の国は日本から約1万2千3百キロ離れています。飛行機で28時間かかります。日本に来る前は農業普及員として働いていました。そして私は2020年日本に来ました。現在、帯広畜産大学で博士課程2年生です。私の国の首都はマプトと言われている南部にあります。モザンビークの面積は約8万平方キロで日本の約2倍です。ただし面積の約50%は森です。人口は約2,200万人で日本の約4分の1です。また約2,800キロの海岸線があります。この国は日本に比べて暑く気温は15°Cから35°Cですが夏には42°Cになります。公用語はポルトガル語です。現地言葉は40以上あります。

次に私のふるさとについてです、私はこの国の南部にあるイニャンバネという町で生まれました。この町は長さ700キロメートルの美しくユニークなビーチとしてとても有名です。そのため主な産業は観光業と漁業、農業です。いつかモザンビークを訪れる機会がありま

したら是非イニャンバネに行ってください。きっと良い思い出になります。

次は私たちの国の魅力についてです。私たちは素晴らしい自然、文化の豊かさと多様性を富んでいます。前にもお話ししましたがとても美しいビーチがあります。この国には野生動物も多くいます。また文化的、芸術的な豊かさもあります。写真は捕鯨と絵画と伝統的なダンスです。私たちの国は農業が主な産業です。人口の約80%が農業をしています。主にトウモロコシ、米、豆を育てています。トウモロコシは主食です。穀物を輸出して小麦を輸入しています。モザンビークの農業は生産性が低く小規模なものがほとんどです。写真では私たちの農業がどのようなものかを示しています。

私が日本に来た理由は農業の生産性を上げたいからです。飢餓を無くすことが私の夢です。そこで2020年JICAの奨学金を獲得して2023年に畜産大学で修士号を取得しました。写真は私と友達と先生が写っています。私の学生生活は楽しいものです。私の主な研究は研究室の仲間と一緒に現地調査に行きます。また研究室での仕事もたくさんします。多くの学会に参加して研究の成果を報告しました。

私の研究についてです。私は土壌の空間的変動について調査しています。何時の畑の土壌にバラツキがある理由を知りたいです。例えば土壌がどの森に形成されたかを理解するために畑で四つの土壌を掘りました。写真は研究場所における土壌の断面写真です。調査の結果、土壌が全く異なることがわかりました。一部の地域では排水が良いですが他の地域では排水が悪いです。写真でわかるとおり排水が悪い地域は悪いところが黒くなっています。排水の土壌がどの程度変化するか理解するために6.6ヘクタールの土地で500以上のサンプルを採取して分析しました。そして土壌の大きな変化がみられる場所の地図を作りました。この様な研究結果から私は多くの論文を発表しました。他にも研究を広げ約1,000個のサンプルを実験しました。土壌が大きく異なる事がわかりました。例えばリン酸は大きく変化し、これが作物の生産に影響します。ドローンと衛星画像を使って土壌の変動性を比較します。これにより土壌条件に合わせて肥料を散布できるようになります。

これまで日本で素晴らしい時間を過ごしてきました。日本中の友達だけでなく他の国の友達も沢山できました。日本の色々な場所に行きました。色々なスポーツに挑戦しました。例えばサッカー、スキー、スキーはモザンビークに雪は降りませんので初めて滑りました、楽しかったです。帯広のぼんばも行きました。モトクロスもやりました。日本の文化にたくさん学びました。たくさんパーティーに参加しましたが一番特別なのはロータリークラブが企画したビールパーティ、ビール美味しかったです。私は日本で思い出に残る瞬間を過ごしており、日本が第2の故郷です。ありがとうございました。



私の国



面積: 799,380 km² 人口: > 3,200万 首都: マプト
海岸: 2,770 km 公用語: ポルトガル語

モザンビークについて

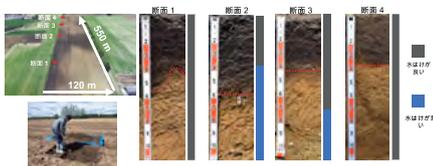
農業: 人口の80%以上



主食はトウモロコシ

私の研究について

私は土壌の空間的変動について研究しています



なぜ、単一の畑に土壌の多様性が生じるのか

日本での楽しいひととき



私は日本で思い出に残る瞬間を過ごしています

内容

1. 私自身について
2. 私の国
3. 私の故郷
4. モザンビークの魅力
5. モザンビークについて
6. 私が日本に来た理由と私の学業生活
7. 日本での楽しいひととき

私の故郷 - イニャンバネ



人口: > 8万
主な経済活動: 観光・漁業・農業

なぜ私は日本に来たか



- ・私は自国の農業生産を向上させたいと思っています
- ・飢餓のない社会を実現できると信じています
- ・私はJICA奨学金をもらいました



私は修士号を取得しました

私の研究について



科学論文の出版

私自身について



フランシスコ エルトン アマデウス

- ・国籍: モザンビーク
- ・私は農業省で農業普及員として働いています
- ・2020年12月に日本に来ました
- ・私は帯広畜産大学の博士課程2年生です



モザンビークの魅力



私たちは素晴らしい自然、文化の豊かさで多様性を持っています

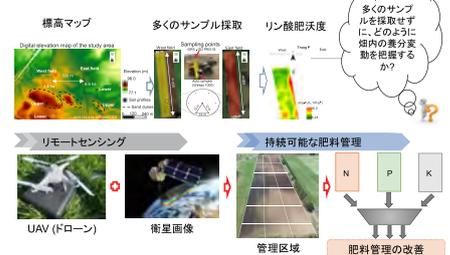
日本での私の学生生活

フィールドワーク・研究活動・学会



研究の展望

土壌肥沃度の変動を推定するためのモデル



次週のプログラム予定

「ゲスト卓話又は会員卓話」

- 閉会宣言 曾我 浩昌 S A A
- 点鐘 村上 道隆 会長

例会案内

- 〈月曜日〉 広尾RC: 日高信金広尾支店 〈水曜日〉 帯広RC: ホテル日航ノースランド 〈木曜日〉 足寄RC: 足寄銀河ホール21
- 帯広南RC: 北海道ホテル 上士幌RC: 川村福祉会館 清水RC: 清水町中央公民館
- 〈火曜日〉 芽室RC: めむろーどセミナー 音更RC: ハビオ木野 帯広西RC: 北海道ホテル
- 帯広東RC: ホテル日航ノースランド

出席報告 / 伊藤 隆志 出席委員長

会員数	計算に用いる 会 員 数	ホームクラブ 出 席 数	メイクアップ	欠 席	出席率
					63.8%